

安否確認システムについて

本学では、大地震、風水害などの自然災害や事故が発生した場合に、学生及び教職員の安否確認を行う手段として、安否確認システムを導入いたしました。

安否確認システムの概要（操作方法は、別紙「安否確認システム操作方法」のとおり）

- ① 安否確認発令
- ② 各人が登録した E-mail アドレスにメールが送信される。
- ③ - 1 安否情報回答登録画面を開き登録する。【今回の使用訓練ではこちらから回答してください】
- ③ - 2 安否掲示板画面を開き登録する。
(他人の携帯電話を借りた場合や友人の情報を登録する場合)

使用訓練

平成 26 年度防災・防火訓練時に下記のとおり使用訓練を実施しますので、多くのご参加をお願いいたします。

日時：平成 26 年 12 月 10 日（水） 12 時頃

対象：全学生、教職員

返信期限：受信後、できるだけ速やかに回答をお願いいたします。

事前準備：以下により携帯メールアドレス登録を完了してください。

学生：学務情報システムから

教職員：情報基盤センターのパスワード変更システムから

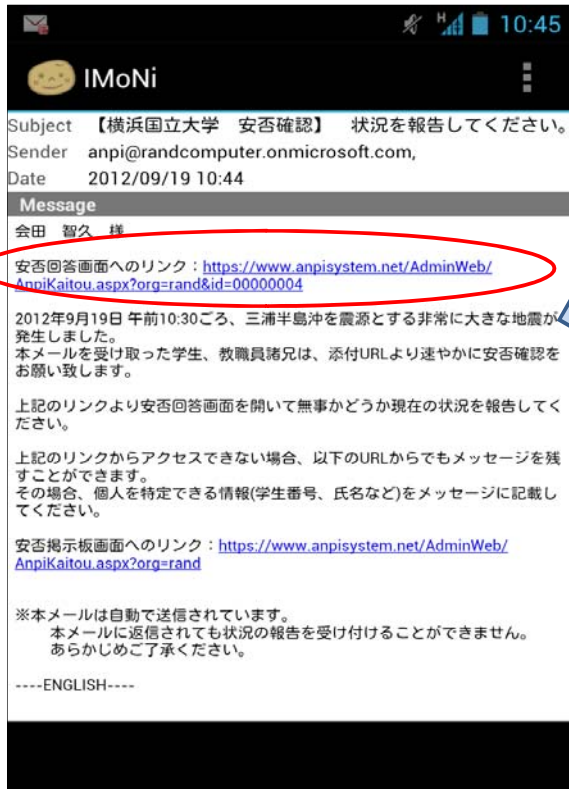
※ 1 安否確認メールは、以下のアドレスから発信いたしますので、受信拒否にならないように設定を行っておいてください。

anpi.kakunin@ynu.ac.jp

※ 2 メールアドレスが正しく登録されているか確認をお願いいたします。

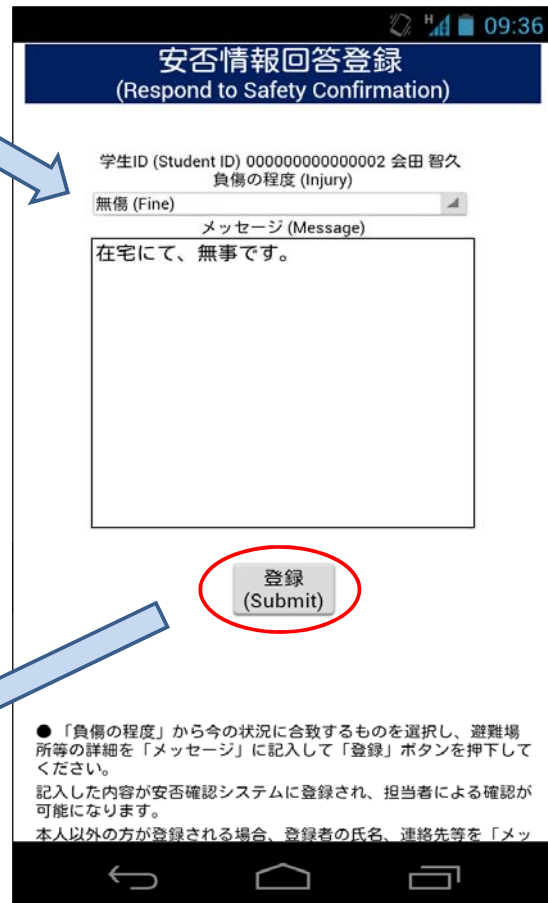
安否確認システム操作方法

1. メール受信から安否確認画面へ【今回の訓練では、こちらから回答してください】



①安否確認が発令されると、登録したメールアドレスにメールが届きます

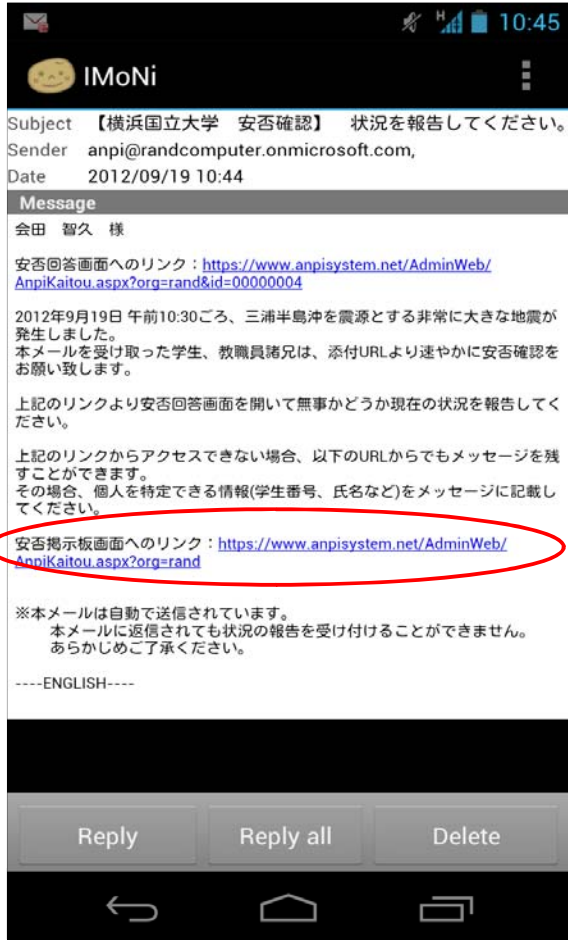
②受信したメールを開くと、左記の例のように安否確認を行うためのリンクが記載されていますので、それをクリックします。すると下記のような画面が開きます。



③画面を開くと、怪我の有無を選択するリストとメッセージの入力欄が表示されるので、それらを入力して「登録」ボタンをクリックすると内容が保存されます。保存されたメッセージは管理者が閲覧できるようになっています。メッセージは最大2000文字まで入力可能です。

※一度画面を閉じてからも、再びメール記載のURLリンクから本画面を表示させることができます。その際に以前入力した内容を編集することができます。

2. 安否確認掲示板への書き込み【1で回答できなかった場合は、こちらから登録してください】



①安否確認が発令されると、メールによる自動安否確認のほかに災害掲示板のような本機能も利用することが可能になります。

②リンクをクリックすると下記のような画面が開きます。

③学生ID欄には、自分の書き込みであれば自分の学生IDや氏名を入力します。本人に代わって書き込んでいる場合はその人の学生IDや氏名を入力します。メッセージ欄には自由にメッセージを書き込めます。メッセージは最大2000文字まで入力可能です。

④「登録」ボタンをクリックすると書き込んだ内容が保存されます。

※安否確認メールを受け取れない状況にあつて、友達の携帯や避難所等に設置されたPCなどから安否の確認を取りたいという場合には、本掲示板機能を利用します。

※管理者は本掲示板の投稿内容と安否未確認者のリストを照合して、安否確認作業を行います。そのため、学生ID欄にはなるべく学生番号や氏名など、個人が特定できる内容を入力してください。